

ROCKY ROOF CARRIER

STRシリーズ 軽トラックキャリア取扱い説明書

品 番 / STR-670/680

この度は、ロッキールーフキャリア「STRシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
常に安全な状態で、ご使用して頂く為に、「取扱い説明書」をよくお読みの上、ご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、本書を必ずお客様にお渡しください。

製品(組立て・取付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。

誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

ご使用の前に

△警告 本製品はミニキャブ(U60)・クルッパー(U70)・ハイゼット(S200)・サンバー(TT)トラック標準ルーフ専用キャリアです。

△警告 本製品の改造は絶対に行わないで下さい。

本製品の改造による事故責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

【例】 部品類の穴あけ/溶接等。

市販品のアタッチメントを使用して、荷物(スキー・自転車)を積載する等。

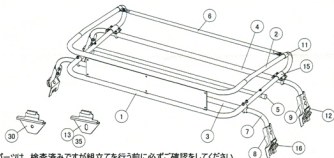
本製品以外の部品による組立て及び、部品交換。

△警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。

△注意 キャリアを取付けたまま、洗車機にかけないで下さい。

キャリアに無理な力がかかり、屋根の変形等の損傷を車に与えます。

構成パーツ



●構成パーツは、検査済みですが組立てを行う前に必ずご確認をしてください。

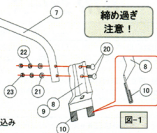
◆赤文字の部品は、使用箇所に注意してください。

No	部品名称	STR-670		STR-680			
		ミニキャブ ハイゼット	サンバー	No	部品名称	STR-670 ミニキャブ ハイゼット	STR-680 サンバー
①	フロントフレーム	1	1	①	平座金M6	8	8
②	サイドフレーム	2	2	②	バネ座金M6	24	24
③	フレームワイブ(短)	1	1	③	六角ナットM6	24	24
④	フレームワイブ(長)	1	1	④	Uボルト(大)	2	2
⑤	キャブ付ワイブ	1	1	⑤	Uボルト(小)	4	4
⑥	フレーム補助ワイブ	1	1	⑥	①丸ネジM6(短)	2	2
⑦	網ワイブ	4	4	⑦	①丸ネジM6(長)	2	2
⑧	インナークランプ(前)	2	2	⑧	ナイロンワッシャー	6	6
⑨	インナークランプ(後)	2	2	⑨	ゴムパッキン	2	2
⑩	塩ビシート	8	8	ミニキャブ専用部品			
⑪	サイドフレームクランプ	2	2	⑩	インナーフック④	4	
⑫	アウトタークランプ	4	4	⑪	ウェルナットM5	2	
⑬	インナーフック	—	4	⑫	①丸ネジセットM5X20	2	
⑭	①丸ネジセットM6X20	—	4	⑬	①タオノンガス黒5ミリ	4	
⑮	Uサイドクランプ	2	2	⑭	バネ座金M5	4	
⑯	締付ノブ	4	4	ハイゼット専用部品			
⑰	角根ボルトM8	4	4	⑮	インナーフック②	4	
⑱	平座金M8	8	8	⑯	ウェルナットM6	4	
⑲	バネ座金M8	4	4	⑰	①丸ネジセットM6X20	4	
⑳	角根ボルトM6X25	8	8	⑱	平座金M6	4	

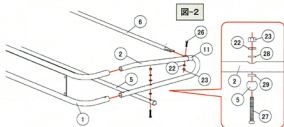
組立て方法

注意 ※キャリアの組立時は滑り止め付軍手を使用してください
 ※キャリアの組立時にラチェットレンチを使用の場合は締め過ぎによるボルトやナットの破損の恐れがある為締め過ぎには十分に注意して締付けてください。締付けの目安はバネ座金の口が閉じてから90度程度回るくらいです。

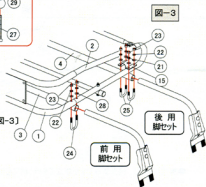
- ⑧インナークランプ〔前〕⑨インナークランプ〔後〕の下端に、⑩塩ビシートを表面が長くなるように貼ってください。⑧⑨インナークランプと⑦脚パイプを⑩角根ボルトM6X25、⑪平座金M6、⑫バネ座金M6、⑬六角ナットM6にて組立めます。〔図-1〕締付けの目安はスプナで⑫バネ座金M6の口が閉じてから⑬六角ナットM6が90度程度回るまで締付けてください。
 [参考締付けトルク 5.0N・m/0.5kgf・m]



- ②サイドフレームに①サイドフレームクランプをはめ①フロントフレームに差込み、②サイドフレーム中央の穴の下から⑤キャップ付パイプの凹穴を上にして⑥丸ネジM6〔長〕、⑦ゴムパッキン、⑧ナイロンワッシャー、⑨バネ座金M6、⑩六角ナットM6にて固定します。⑥フレーム補強パイプを①サイドフレームクランプに差込み⑦丸ネジM6〔短〕、⑧バネ座金M6、⑨六角ナットM6にて固定します。〔図-2〕



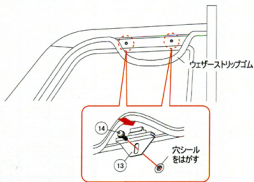
- ①フロントフレームと②サイドフレームの穴を合わせ、下から③フレームパイプ〔短〕をあてがい前用の脚セットを差込み、④Uボルト〔大〕を③フレームパイプの先端切欠き部にはまるようにして⑤ナイロンワッシャー⑥バネ座金M6、⑦六角ナットM6にて共締めになるように仮止めます。後側は④フレームパイプ〔長〕をあてがい後用の脚セットを差込み、⑧Uボルト〔小〕と⑨Uサイドクランプで②サイドフレームを挟み込むように⑩平座金M6⑪バネ座金M6、⑫六角ナットM6にて仮止めします。〔図-3〕
注意-車両に載せてから調整を行う為、必ずこの段階では仮止めしてください。



キャリアの取付け位置

サンバートラックの場合

- ウェザーストリップゴムの全体を確実につかんで図のようにはずします。
- 穴シールをはがし、⑬インナーフックをレールに差込み⑬インナーフックを手で押さえながら⑭丸ネジセットM6X20にてしっかりと締付けます。〔前後4箇所〕



ミニキャブトラック の場合

- ウェザーストリップゴムの全体を確実につかんで図のように外します。
- 取付け穴の有無〔ボンチマークか穴シール〕を確認してから作業を行ってください。

【ボンチマーク“穴無し”の場合】

後側のボンチマークにドリルでφ4.0の下穴をあけます。

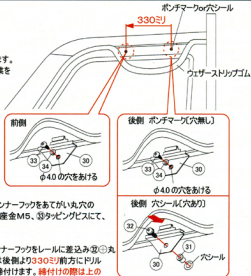
△注意①-必ず下穴をあける際はφ4.0を守ってください。φ4.1以上になりますと締付効果がなくなってしまいユルみや外れが発生するため慎重に行ってください。

⑩インナーフックをレールに差込み⑪バネ座金M5、⑫タッピングビスをレールにて締付けます。△注意②-締付けの際は締め過ぎによる⑫タッピングビスの空回りの恐れがある為、慎重に行ってください。締付けの目安は⑪バネ座金M5の口が閉じる程度締付けてください。

前側の取付けは後側のインナーフックから330ミリ前方に⑩インナーフックをあてがい丸穴の中心にマーキングをして後側同様にドリルで下穴をあけ⑪バネ座金M5、⑫タッピングビスにて、締付けます。

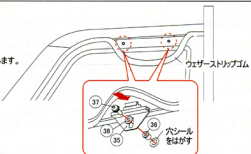
【穴シール“穴あり”の場合】

後側の穴シールをはがし、⑬ウェルナットM5を穴に入れ⑩インナーフックをレールに差込み⑭丸ネジセットM5X20にてしっかりと締付けます。前側の取付けは後側より330ミリ前方にドリルでφ4.0の下穴をあけ⑪バネ座金M5、⑫タッピングビスにて締付けます。締付けの際は上の注意事項①②を必ず守ってください。



ハイゼットトラック の場合

- ウェザーストリップゴムの全体を確実につかんで図のようにはずします。
- 穴シールをはがし、⑮ウェルナットM6を穴に入れ⑯インナーフックをレールに差込み⑰インナーフックを手で押さえながら⑱平座金M6、⑲⑳丸ネジセットM6X20にてしっかりと締付けます。



取付け方法

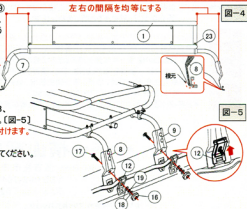
△注意 キャリアの取付け時は、必ず二人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破壊の防止になります。

- 「キャリアの取付け位置」で取付けたインナーフックの中心に⑳インナークランプの中心が来るようにキャリアをルーフに載せます。①フロントフレームと②脚パイプの左右の間隔が均等になるように調整し「組立て方法3」で仮止めの状態にしてある㉓六角ナットM6をしっかりと締付けます。この時⑳インナークランプをレールの根元側に寄せてください。※締付けの目安は㉓バネ座金M6の口が閉じてから90度程度回るまで締付けます。

〔図-4〕

- ⑳インナークランプの裏側から①角根ボルトM8を通し②アウタークランプを③インナーフックに掛っ掛け、④平座金M8、⑤バネ座金M8、⑥締付けノブで締付けます。〔図-5〕
※締付けの目安は⑤バネ座金M8の口が閉じる程度まで締付けます。

- 最後にキャリアを前後左右にゆすりガタツキがないことを確認してください。ガタツキがある場合は再度取付け直してください。



シグナルマークについて

●シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。

- △危険 — 取扱いを誤った場合に、死亡、重傷の危険が発生します。
- △警告 — 取扱いを誤った場合に、死亡、重傷の危険が発生する可能性があります。
- △注意 — 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。

積載物について

- △注意 最大積載量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。使用状況によっては、60kg未満でも屋根や雨ドイの変形及びキャリアが破損する場合があります。又、過剰な使用を行うことにより積載能力は変化し低下いたします。
- △注意 本製品は、荷物用の積載です。次の物は積載しないでください。
[スキー板、ストック、スノーボード、サーフボード、自転車、コンテナ、ウィンドサーフボード、ポール、ブーム、ボート、カヌー、カヤック等]
- △注意 下記の大きさを越える荷物は積載しないでください。

長さ × 幅 × 高さ 170~540 × 820 × 600〔¹〕

取扱い上の注意事項

- △注意 積載物をキャリアに積載の際は“脚部”に手を掛けたり、捕まったりして積載物を積載しないでください。またどうしても補助的に脚部に捕まって積載物を積載する際は脚部を手前に引っ張らず体重を掛けないようにゆっくりと積載してください。
—脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部の取付け部に緩みが発生し、破損、及び脱落の原因になります。
- △注意 積載物をキャリアに固定の際は絶対に“脚部”を利用してロープ等で固定しないでください。
—脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部の取付け部に緩みが発生し、破損、及び脱落の原因になります。
- △注意 積載物の重量の配分はどちらが左右に片寄らないようにして、できるだけ均等に平坦に積載してください。
—どちらが左右に積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリア本体にも変則的な力がかかり破損や脱落、事故の原因になります。
- △注意 積載物をキャリアに載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。
—強い衝撃(集中的加重)がかかることによりキャリアの破損及び、脱落の原因になります。
- △警告 初期ユルミが発生しますので、初回30キロ走行後には必ず各締め付け部を増締めしてください。
- △警告 走行前には、必ず各締め付け部にユルミが無い点検してください。
—締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
- △警告 走行中にキャリアのガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △警告 キャリアの装着時は、特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過剰な運転は避け、悪路では徐行してください。
—キャリアがズれる等、危険な状態に変化することがあります。
- △警告 キャリアの取付け、取り外し及び荷物の積降ろしは平坦な場所で十分なスペースを確保して行ってください。
- △注意 キャリアの装着時及び、荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為駐車場や高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には、十分ご注意ください。

保管方法・保守について

- △注意 本体とネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、組立て時及び1か月に一度は行ってください。
- △注意 キャリアを保管する場合は、きれいに清掃し防錆処理を行った上で湿気の無い所で保管してください。
- △注意 キャリアの表面にキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペン等で補修してください。
- ◆ 部品交換について 部品を破損・紛失された場合は、ご使用のキャリアの品番及び「本書」の構成パーツ表の各部品名にて、お買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。

事故が起きた時は

- 製品の欠陥などにより万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または当社までご連絡ください。
事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。
- (1) 事故製品の確保…事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
 - (2) 損害の内容…損害を受けた現物、また、損害を証明できるもの
 - (3) 事故発生状況…日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出
(事故・紛失届)(いつ・どこで・何が・どのように)
- * お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

株式会社 横山製作所 **ROCKY**

〒463-0081 名古屋市中山区川宮町190

TEL 052-794-1325

FAX 052-791-2403

http://www.rocky.ne.jp Mail:rocky@rocky.ne.jp